

# いきいきと だれもが夢に向かって輝く 越谷教育プラン

第2期越谷市教育振興基本計画

概要版



越谷市・越谷市教育委員会  
平成28年3月



# いきいきとだれもが夢に向かって輝く越谷教育プラン — 第2期越谷市教育振興基本計画 — がスタートしました

- ◎ 教育基本法第17条第2項に基づく越谷市の教育振興基本計画です。
- ◎ 国や埼玉県の第2期教育振興基本計画を参考にし、第4次越谷市総合振興計画と整合を図った計画です。
- ◎ 第1期越谷市教育振興基本計画の検証結果を踏まえ、今後5年間に取り組むべき施策を定めた計画です。
- ◎ 教育施策を総合的かつ計画的に推進するための、本市教育に関連するすべての要素を含む総合計画です。

## 基本理念

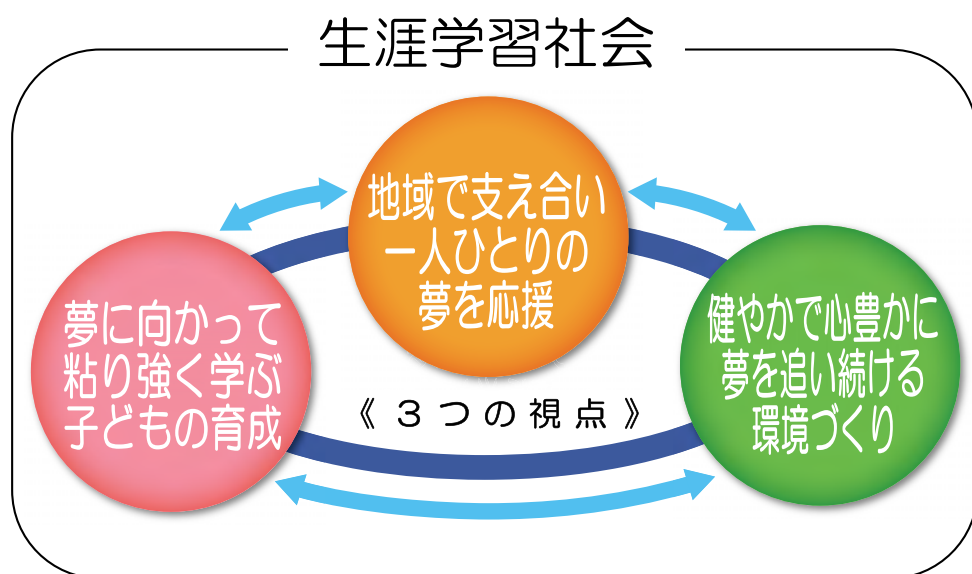
## 生涯学習社会の実現をめざして

～いきいきとだれもが夢に向かって輝く越谷教育～

だれもが希望を胸に抱き、いきいきと輝きながら生きていくためには、それぞれの「夢」をもち、「夢」の実現に向かって自己を磨き続けることが大切です。

そのため、子どもたちが確かな学力や豊かな心、健やかな体をバランスよく身に付けられるような教育、また、市民一人ひとりが地域において関わり合い、結び合い、支え合うことができるような支援、さらに、だれもが健やかで心豊かな日々を送ることができるような環境づくりが必要です。

そこで、次に示す「3つの視点」が確立した社会を『生涯学習社会』にとらえ、その実現に取り組みます。



### 1 夢に向かって粘り強く学ぶ子どもの育成

越谷市の未来を担っていく子どもたちに対し、確かな学力や豊かな心、健やかな体をバランスよく育成することにより生きる力を育て、将来の夢や生き方についての展望をもたせます。

### 2 地域で支え合い一人ひとりの夢を応援

市民と行政が連携・協力し、市民一人ひとりが関わり合い、結び合い、支え合うことにより、地域社会全体の教育力を高めるとともに、総がかりで一人ひとりの夢を応援します。

### 3 健やかで心豊かに夢を追い続ける環境づくり

だれもが自己実現に向け、健やかで心豊かな日々を送り、元気でいきいきと生涯にわたって夢を追い続けられる環境をつくります。

・基本理念のもと、学校教育・生涯学習・生涯スポーツの3つの分野において、それぞれ基本目標を掲げ、各施策に取り組みます。

## 3つの基本目標

### 基本目標1 生きる力を育む学校教育を進める

自立して生きていくための基礎となる確かな学力、健康な心と体を育みます。そして、保護者や地域から信頼され、学校・家庭・地域が一体となった質の高い教育を推進します。

#### 施策の方向

##### 1 自立して生きていくための基礎となる確かな学力を育む

- (1) 時代に即した学校教育の推進
- (2) 指導内容の充実と指導方法の工夫改善
- (3) 環境教育の充実
- (4) 伝統文化を尊重し国際性を育む教育の推進

##### 3 信頼される、質の高い教育環境をつくる

- (1) 教育支援体制の充実
- (2) 義務教育施設の整備と充実
- (3) 教職員の資質向上と研修環境の充実
- (4) 地域に根ざした特色ある学校づくり

##### 2 自立して生きていくための基礎となる健康な心と体を育む

- (1) 安全教育の充実
- (2) 心の教育の充実
- (3) 教育相談の充実
- (4) 学校教育における人権教育の推進
- (5) 健康教育の充実
- (6) 学校給食の充実と食育の推進

### 基本目標2 生涯にわたる学びを充実し、地域の文化を創造する

子どもから高齢者まで生涯にわたる学びの機会を充実するとともに、芸術や文化に接する機会をつくるなど、豊かな学習環境を整え、地域文化の振興と向上に努めます。

#### 施策の方向

##### 1 生涯を通じた学習活動を推進する

- (1) 生涯学習推進体制の充実
- (2) 学習活動の充実と学習成果の活用
- (3) 社会教育における人権教育の推進
- (4) 自然体験や科学体験の充実
- (5) 図書館の充実

##### 2 芸術文化活動を推進し、伝統文化を継承する

- (1) 芸術文化活動の推進
- (2) 特色ある地域文化の振興と普及
- (3) 文化財の保存と活用

### 基本目標3 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

いつでも、どこでも、だれもが生涯にわたり、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、自分らしく、いきいきとした生活を送る環境づくりに取り組みます。

#### 施策の方向

##### 1 健康ライフスタイルづくりを支援する

- (1) 活動環境の充実
- (2) 活動機会の充実

##### 3 スポーツ・レクリエーション施設の充実を図る

- (1) 施設の充実と利用促進

##### 2 スポーツ・レクリエーション活動を支援する体制の充実を図る

- (1) 組織の充実
- (2) 指導者の養成と確保

## 第2期越谷市教育振興基本計画に関するQ&A

### Q. 教育振興基本計画策定の趣旨は何ですか？

A. 越谷市では、平成23年3月に策定した「いきいきとだれもが夢に向かって輝く越谷教育プラン—越谷市教育振興基本計画—」に基づき、「生涯学習社会の実現をめざして」という基本理念のもと、学校教育・生涯学習・生涯スポーツの3つの分野においてそれぞれ基本目標を掲げ、教育の振興に取り組むことで、着実に成果を上げてきました。その間、ICT（情報通信技術）の普及やグローバル化の進展など、教育現場を取り巻く環境も大きく変化する中で、国や県も、状況の変化に対応した第2期教育振興基本計画を策定しています。

これらの背景を踏まえ、本市では、第1期計画に引き続き今後も教育行政を総合的かつ計画的に推進するため、「第2期越谷市教育振興基本計画」を策定しました。なお、第2期計画は、新たに「越谷市子ども読書活動推進計画」を融合した、本市の教育に関連するすべての要素を含む総合計画としました。

### Q. 越谷市の教育の特徴は何ですか？

A. これまでに実践して積み重ねてきた成果とこれからの課題を見つめ直す中で、改めて越谷市の教育の特徴は、「地域を大切にした特徴的な取り組み」と「特徴的な各種教育施設」の2点であると考えます。

「地域を大切にした特徴的な取り組み」としては、伝統文化を大切にした教育、地域文化の継承と振興、13地区ごとの特色を活かした生涯学習活動、13地区対抗による市民体育祭などがあります。学校教育や地域の行事などにおいて、大人から子どもたちに伝統芸能や行事を引き継ぐ活動が積極的に行われ、地域に学びの場が生み出されています。

また、「特徴的な各種教育施設」としては、教育センター、越谷市科学技術体験センター、こしがや能楽堂、大間野町旧中村家住宅・旧東方村中村家住宅、県内有数の体育施設などがあります。これらの充実した教育施設は、学校や企業、地域との連携によって多くの市民の方に利用されるなど、本市の教育振興の拠点となっており、他市に負けない大きな特徴です。

### Q. 第1期計画と第2期計画の違いは？

A. 第2期計画では、第1期計画と同様の基本理念および3つの基本目標のもと、第1期計画の検証結果（成果と課題）を踏まえ、第1期計画期間中に見いだした課題や教育を取り巻く環境の変化に対応するために、施策の目的や取り組みの内容について整理するとともに、事業の選択と集中という視点から、施策の体系についても整理・統合による見直しを行い、8つの施策の方向、27の施策、98の主な取り組みを設定しました。

また、新たに越谷市の教育の特徴を明示し、第2期計画においても、これまでに培ってきた他に誇れるような本市の教育の特徴を守りつつ、さらに長所として伸ばしていくことを念頭に置きながら、それぞれの施策に取り組みます。

### Q. 計画の進み具合のチェック（進行管理）はどのように行うのですか？

A. 計画の推進にあたっては、P（Plan：計画）、D（Do：実行）、C（Check：点検・評価）、A（Action：改善）のマネジメントサイクルに基づき、進行管理、点検・評価を実施し、評価結果を十分に活用して次年度以降の具体的な事業を検討することが必要です。

本計画では、基本目標ごとに可能な限り分かりやすい指標を設定しています。これらの指標を施策の目的達成に対する目安としながら、毎年度各施策の成果を検証します。

#### 【指標の設定例】

施策 特別支援教育支援員等の配置  
指標 特別支援教育支援員配置割合

現状(H26年度末)

68.6%

目標値(H32年度末)

100%

【お問い合わせ】 越谷市教育委員会 教育総務部教育総務課 TEL 048-963-9280（直通）

■表紙の絵：大間野小学校5年 木村璃音「自然いっぱい 未来の越谷」